

2011年度

科目名	ゼミナールⅡ				
担当教員	溝口 健司				
配当	教福4		コード	80191	
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数	4
授業テーマ	英語教員がもつべき諸能力の向上をはかる。また、並行して卒業研究作成の指導をおこなう。				
目的と概要	英語教員としての基盤・常識を確実なものとし、もつべき諸能力の向上を図る。具体的には、生徒を「ごまかさない」説明ができるレベルの文法力・語法力を養成するとともに、語彙増強、語感育成、聴解力鍛錬、辞書・インターネット活用力養成などにも重点を置く。また、日本の英語教育の改善策の模索、有効な英語教材の開発トレーニングなどにも目を向ける。また、ゼミナールⅠで発表した各自の研究概要を発展させ、卒業研究を完成する。前半の中間発表では内容を相互評価によって深める。後半の個別指導では対面指導に加えて、オンライン指導も常時併用する。				
成績評価法	数回の発表(60%)および相互評価レポート(40%)による。				
テキスト	Practical English Usage、3rd ed. / M. Swan / Oxford University Press				
参考書	必要に応じて紹介する。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	演習における発表準備を周到におこなうこと。 卒業研究の中間発表などについてはスケジュールを守ること。				
講義計画					
1. オリエンテーション 2. Practical English Usage活用 (1) 3. Practical English Usage活用 (2) 4. Practical English Usage活用 (3) 5. Practical English Usage活用 (4) 6. Practical English Usage活用 (5) 7. 卒業研究中間発表 相互評価 (1) 8. 卒業研究中間発表 相互評価 (2) 9. 卒業研究中間発表 相互評価 (3) 10. 卒業研究中間発表 相互評価 (4) 11. Practical English Usage活用 (6) 12. Practical English Usage活用 (7) 13. Practical English Usage活用 (8) 14. 卒業研究サンプル検討 (1) 15. 卒業研究作成留意事項確認 16. Practical English Usage活用 (9) 17. Practical English Usage活用 (10) 18. Practical English Usage活用 (11) 19. Practical English Usage活用 (12) 20. Practical English Usage活用 (13) 21. Practical English Usage活用 (14) 22. 卒業研究個別指導 (1) 23. 卒業研究個別指導 (2) 24. 卒業研究個別指導 (3) 25. 卒業研究個別指導 (4) 26. 卒業研究個別指導 (5) 27. 卒業研究個別指導 (6) 28. 卒業研究個別指導 (7) 29. 卒業研究個別指導 (8) 30. 卒業研究個別指導 (9)					